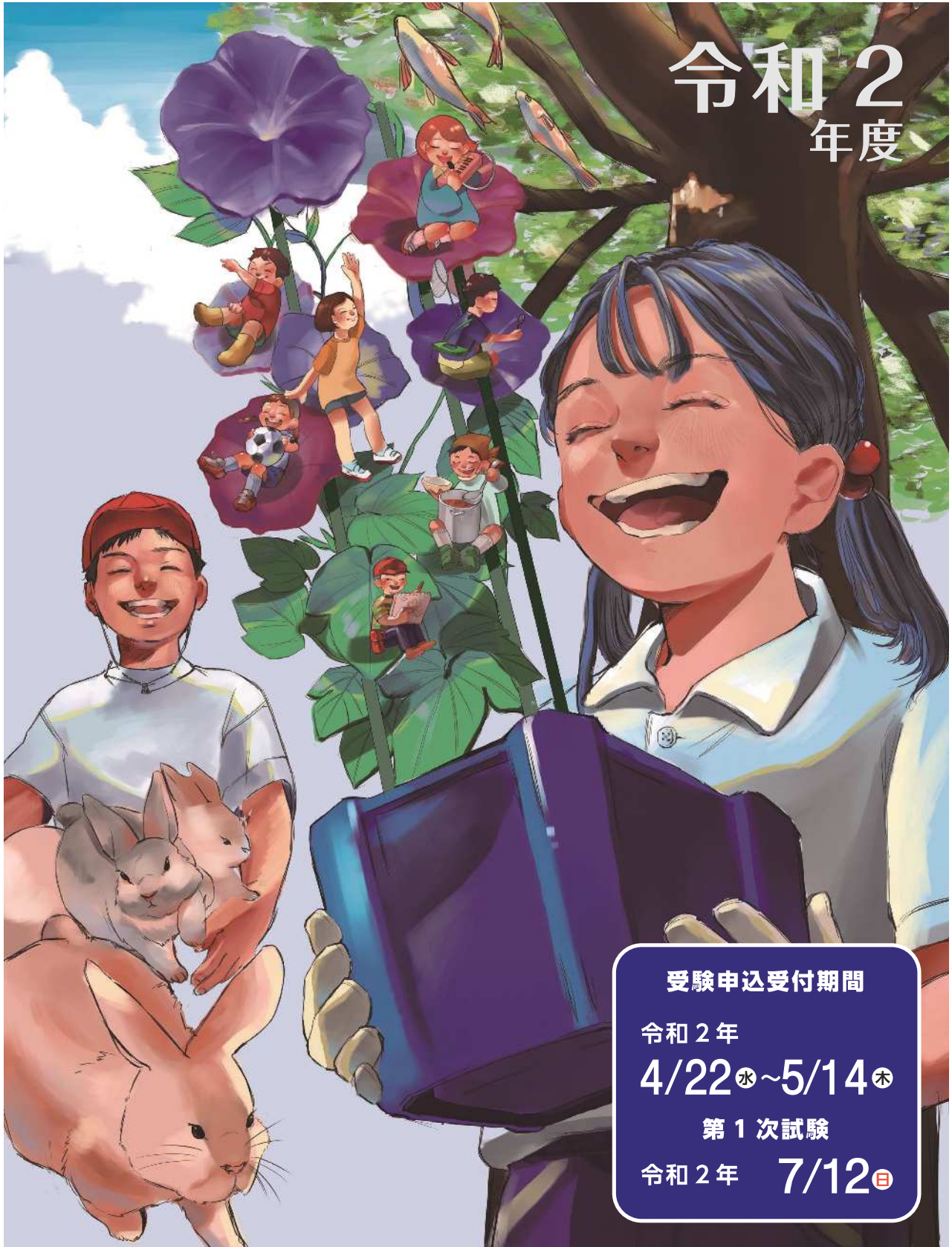




神奈川県
教育委員会

令和2年度実施 神奈川県公立学校
教員採用候補者選考試験採用案内

ひと
未来を育てる仕事 かながわで



■インターネット申込みは5月14日（木）午後5時まで ■郵送申込みは5月14日（木）の消印まで有効

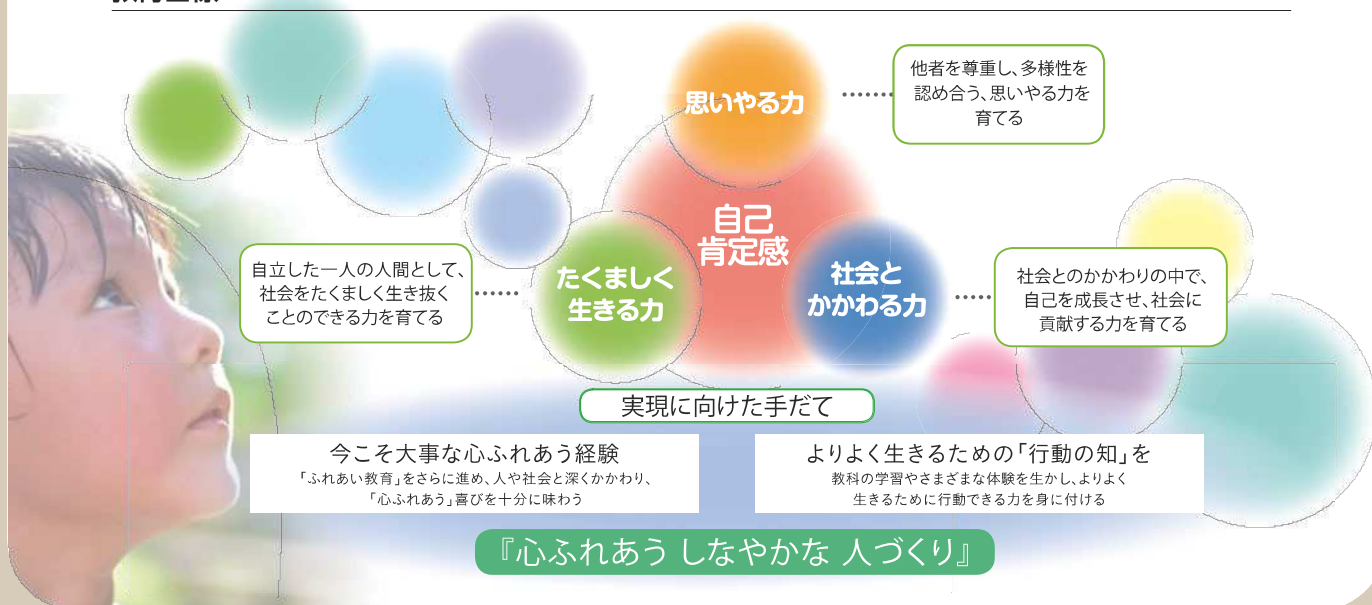
かながわの人づくり「かながわ教育ビジョン」

自立した一人の人間をめざす自分づくりと、社会の構成員としてより良い社会づくりにかかわる総合的な力を「人間力」ととらえ、かながわの人づくりの基本理念と教育目標（身に付けたい人間力の内容）を掲げています。

基本理念

未来を拓く・創る・生きる 人間力あふれる かながわの人づくり

教育目標



このような人材を求めています

神奈川県教育委員会では、かながわの教育の総合的な指針である「かながわ教育ビジョン」の重点的な取り組み「VI. 意欲と指導力のある教職員の確保・育成と活力と魅力にあふれた学校づくり」を推進するため、「教職員人材確保・育成計画」の中で、かながわにおける「めざすべき教職員像」を明らかにしています。

人格的資質と情熱をもっている人

豊かな人間性と社会性、高い対人関係能力とコミュニケーション能力をもっている人
子どもへの教育的愛情と責任感、教職に対する使命感と誇りをもっている人
高い倫理観をもち、公平・公正に行動できる人
変化に対応し、学び続ける向上心をもっている人

子どもや社会の変化による課題を把握し解決できる人

子どもをよく理解し、多様な教育的ニーズに対して適切に対処・指導できる人
得意分野をもち、個性豊かで、連携・協力しながら指導できる人
豊かな創造力をもち、新たな課題へ積極的に挑戦する意欲や実行力をもっている人
教職員全体と協力し、学校全体を意識しながら組織的に取り組むことができる人
保護者、地域の人々と協力して取り組むことができる人

子どもが自ら取り組むわかりやすい授業を実践できる人

子どものやる気を引き出し、意欲を高めることができる人
わかりやすい授業の実践ができる人
高い集団指導の力をもち、望ましい学級づくりができる人
授業研究を生かした校内研修に進んで取り組むことができる人



神奈川の教育の取組み

「ともに生きる社会」の実現に向けた取組み

神奈川県では、共生社会の実現に向けて、学校における支援教育をより一層充実させていく中で、すべての子どもができるだけ共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。

教育相談体制の充実

神奈川県では、教育相談機能を校内組織に明確に位置付け、教育相談コーディネーターを中心として、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめ、関係機関や地域人材との連携・協働チームにより、支援の計画・実践・検証ができる体制の構築を進めながら、支援に取り組んでいます。

教員の働き方改革の推進

神奈川県では、「神奈川の教員の働き方改革に関する指針」を策定し、教員が子どもたちと向き合う時間などを確保していくとともに、ワーク・ライフ・バランスを実現した職場環境をつくり、すべての教員が能力を最大限発揮できるように取り組んでいます。

》 小学校・中学校

外国語教育の推進

神奈川県では、小・中・高を通じた一貫した学びを重視し、児童・生徒が外国語を使って何ができるようになるのかという視点で目標を設定し、「聞くこと」「読むこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」の五つの領域の言語活動を通して、児童・生徒が多様な文化を理解・尊重することや、外国語でコミュニケーションを図るための資質・能力の育成を推進しています。

》 高等学校

政治参加教育をはじめとしたシチズンシップ教育の充実

神奈川県では、令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられることを踏まえ、シチズンシップ教育の指導用資料を活用するなど、政治参加教育や消費者教育をはじめとしたシチズンシップ教育が充実するよう取り組んでいます。

》 特別支援学校

幼・小・中・高等部を通じたキャリア教育の推進

神奈川県では、幼児・児童・生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の段階を踏まえ、幼・小・中・高等部を通して、学びの連続性を踏まえた教育課程の編成の工夫・改善を行うなど、キャリア発達を促すための取組みを進めています。